



令和3年4月8日

蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校
文責：校長 柿林 浩彦

第2号

第19回入学式 学校長式辞

豊かな自然と歴史を有する蒲刈島と下蒲刈島の桜の花は、週末の桜雨によって散り始めていますが、山は新緑に彩られ眠っていた山は笑い始め、まさに新入生の皆さんの入学を祝っているようです。本日ここに、ご多用の中、保護者の皆様のご臨席を賜り、令和3年度 第19回呉市立蒲刈中学校入学式が挙行できますことに心から感謝申し上げます。

11名の新入生のみなさん、入学おめでとうございます。今日から蒲刈中学校の一員です。先程、元気よく返事をして起立する姿から、中学校生活を頑張ろうとする意欲を十分に感じる事ができました。蒲刈中学校の生徒として、どんな成長を見せてくれるのか、これからの活躍が楽しみです。

さて、中学校は小学校と違う点が沢山あります。その中でも一番の違いは、中学校は9年間の義務教育の最後の3年間ということです。中学校卒業までは義務教育という道を進んでいきますが、その後の自分の道は自分で見つけて獲得しなければなりません。入学したばかりなのに3年後のことを話すのはなぜかという、特に中学校生活3年間は「目標」を常にもって過ごしてほしいからなのです。大切な中学校生活を有意義に過ごすための心得についてお話しします。

それは、蒲刈中学校の学校教育目標である「未来を拓く生徒の育成」の中にヒントがあります。未来を拓くとは、先程述べた中学校卒業後の自分の道を自分で見つけて獲得することです。自分の道を獲得し未来を拓くためには、勉強して学力を付けること、運動して体力を付けること、様々な体験をして人間性や社会性を身に付けることの3つが必要です。

もう少し具体的な話をしましょう。「未来を拓く力」は、授業や部活動など当たり前の学校生活を当たり前のよう頑張ることで身に付きます。しかし、頑張ろうとしても、時には弱い自分が出て頑張れないときもあるでしょう。そのようなときでも弱い自分に勝てる人は、必ず「夢」や「目標」をもっています。「夢」や「目標」は、やる気やモチベーションをアップさせてくれるのです。ですから、将来の大きな「夢」やちょっとした「目標」をもってください。将来の大きな「夢」は、自



分の興味や関心などを考えたり、様々な経験をしたりすることで見えてきます。そして、この「夢」や「目標」に向けて「努力」するのです。「努力」という言葉を含む名言を調べてみましたので、次の二つの名言を紹介します。

「努力して結果が出ると、自信になる。努力せず結果が出ると、傲（おご）りになる。努力せず結果も出ないと、後悔が残る。努力して結果が出ないとしても、経験が残る。」つまり、努力しないでそれなりの結果が出てしまうと勘違いして努力しなくなったり、努力しなかったことを後悔してしまったりするということ。逆に、努力して結果が出ると自信が付いてますます努力するようになる、思ったような結果が出なかったとしてもここまで頑張れたという自信や経験が得られるということです。

また、現在、福岡ソフトバンクホークス取締役会長である 王 貞治さんは、「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力と呼べない。」と語っています。なかなか厳しい言葉です。しかし、言い換えれば、成果が上がらない「努力」は、ちょっと工夫してやり直せばいいということです。

新入生の皆さんに期待し、かなり難しい話になってしまいましたが、安心してください。なぜなら、蒲刈中学校には他の中学校にはない「強み」があるからです。

蒲刈中学校の「強み」とは、少人数だからこそできる教育です。先生方は生徒の皆さんの心に寄り添いながら、皆さんとかかわる時間を多く設けて一人一人に応じた指導をしてくれます。ですから、質問や疑問、分からないことがあったら、すぐに相談してください。これから目指す方向は、生徒と保護者、学校も一緒に、「中学校生活3年間でより良く成長する。」ということです。

終わりにになりましたが、保護者の皆様に、一言お祝いを申し上げます。お子様のご入学、誠におめでとうございます。心からお慶びを申し上げます。私たち教職員は、先程述べた「強み」を活かし、生徒の限りない可能性を信じ、生徒の力を最大限伸ばすよう、全力を挙げて教育活動に邁進していく覚悟です。本日より、大切なお子様は責任を持ってお預かりいたします。お子様一人一人を、社会に通用し貢献できる立派な人間へと育成していくためには、学校とご家庭がしっかり理解し合い、連携し、そして、地域の方々のご支援をいただくことが必要ですので、よろしく願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症は依然として心配されています。決して気を緩めることなく、最大限の対策をしてまいりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。新入生の皆さんの今後の活躍を期待し、式辞といたします。

新入生の皆さん

石原 悠暉（いしはら ゆうき）くん
鏡味 桜雅（かがみ おうが）くん
小寺 颯（こでら はやて）くん
船田 大悟（ふなだ だいご）くん
松村 優希（まつむら ゆうき）くん
岩崎 希風（いわさき ののか）さん
加計 響希（かけ ひびき）さん
高島 野乃花（たかしま ののか）さん
籾岡 凜（はたおか りん）さん
日浦 結月（ひうら ゆづき）さん
船田 藍海（ふなだ あいみ）さん

令和3年4月7日

呉市立蒲刈中学校長 柿林 浩彦

